



# おとなのキモチ

## 先生、教えて!

子育て・教育相談コーナー



仙台市若林区

40代・主婦

からの質問

### 先生に叱られ 息子が登校嫌がる

息子は私が叱ると「僕なんていない方がいいんでしょう」とよく言い、繊細過ぎる性格なのかもと思います。親としてどう向き合い、学校にはどのような配慮をお願いすればいいでしょう。

「学校に行きたくない」と言います。担任の先生と相性がよくないようです。以前ふざけたり冗談を言つたりした際、予想したよりも厳しく注意されたことを気にしているようです。先生がクラスの全員を叱つた時にも、「自分のことだけを怒っている」と言つていました。

### ●回答してくれた人 本間 博彰さん

院事の任も総合センター所長などを経て、2018年から星合病院静岡市（郡山市）精神科部長。



このコーナーは保護者からの子育てや教育についての相談を募集しています。元教員や学習塾経営者、小児科医、精神科医らが、紙面上で悩みにお答えします。メールまたは郵送で相談をお寄せください。

▷記入事項 氏名、年齢、職業、住所、家族構成、電話番号、メールアドレス

▷宛先 〒980-8660 河北新報社こども新聞係。メールアドレスkyopro@po.kahoku.co.jp

お子さんは叱られたことが引っ掛かり、先生との関係を気にし登校したがらないように思います。「僕なんていない方が」と言うのも先生に抱いた複雑な気持ちの表れかもしれません。相性の問題で片付けず、注意されてどんな気持ちになったか、先生をどう思ったか、注意されたことを今はどう思うか、聞いてみるのが大切と考えます。

担任は親の次に影響力があります。子どもは学校生活の各場面で「優しい」「分かってくれる」「怖い」などと万華鏡のように多様な思いを抱きます。注意されどう思ったでしょうか。

小学校高学年になると、担任を通して人との関係の在り方に関心を向けるようになります。

大人への批判力も少しづつ育つて思春期に入っています。

この子の場合、注意された衝撃が大きく「嫌われている」と一方的に思い込んでいるのかも。注意された理由や注意されるに至った文脈、先生の態度などから伝えようとした意味や意図を把握するところを、注意された驚きできちんと認識できずもやもやしたままなのでしょう。

適切に認識できるようになるには時間を要しますが、自分なりに手掛かりを得て進めるようになるでしょう。頭の中の拙いレベルの認識を少しづつ言葉にし自分の認識を深めていく作業が必要で、親は批判や指導を挟まず聞くこと。いっぱい話せるよう関わってあげてください。

## 適切な気付き後押しを